

# 医療センターニュース

編集：三重県立総合医療センター広報紙編集委員会

<http://www.mie-gmc.jp/>

〒510-8561 四日市市大字日永5450-132 TEL (059) 345-2321 (代表)

E-mail: [sogohos@mie-gmc.jp](mailto:sogohos@mie-gmc.jp)

## 「がん市民公開講座」を開催します

当院は、「三重県がん診療連携拠点病院」として、手術、化学療法（抗がん剤治療）、放射線治療を効果的に組み合わせた集学的治療や、緩和ケアチームによる緩和医療を行っています。

また、がん診療体制の一層の充実を図るとともに、鏡視下手術等による患者さんの身体に優しい治療を推進しています。

今年も、皆さんに、がんとその治療法等について知っていただくため、下記のとおり「市民公開講座」を開催させていただきます。

当院の医師や看護師、放射線技師が、それぞれの立場からご説明させていただいた後、参加者の皆さんの疑問やご質問にお答えさせていただきます。



※写真は昨年度の市民公開講座の様子です

事前申し込み不要、入場無料で、どなたでもご参加いただけますので、多くの方のご参加をお待ちしています。



● 日 時：平成29年3月4日(土) 13:00～16:00  
13:00開場、13:30開演(予定)

● 場 所：当院7階 講堂および食堂

● テーマ：「なんでも聞こう! がんのこと」

● 内 容

- ① 消化器がんの腹腔鏡手術  
早期発見のために必要なこと(内視鏡検査等)や手術を中心とした治療法について
  - ② 肺がん診断と治療の流れ ～検査と早期発見について～  
早期発見のために必要なこと(気管支内視鏡)や治療の選択肢について
  - ③ 化学療法の基礎知識 ～治療と副作用について～  
化学療法の副作用などの化学療法に関する基礎知識について
  - ④ 放射線治療の最近の動向 ～放射線治療専門技師の立場から～  
放射線治療の最近の動向などの放射線治療に関する基礎知識について
- ★当院での取組紹介のほか、がんや治療などに関するパネル展示も行います。

### もくじ

「がん市民公開講座」を開催します……………1	面会時間変更等のお知らせ……………3
TQM発表大会を開催しました……………2	当院の協力病院(連携医療機関)紹介 医療法人 社団義人会 高木病院 ……4
患者アンケートの概要について……………3	

## TQM発表大会を開催しました

当院では、患者満足度や医療・看護サービスの向上など、個人では改善が難しい課題について、サークル活動を通じて、問題の原因を探りながら改善策を検討し、実際の業務に生かすための取り組みとして、平成16年度からTQM(Total Quality Management)活動に取り組んでいます。

今年度は「支えあおう。みんなのパワーで病院づくり」をメインテーマに、15サークルがそれぞれの課題に応じた改善活動に取り組み、去る2月4日(土)に院内発表大会を開催しました。

「現状把握」、「要因の分析」、「対策の立案・実施」、「効果の確認」、「標準化」など、TQMの観点での審査の結果、外来部門「減らし隊」サークルの「中央処置室の待ち時間を減らす」が最優秀賞に選出されました。

このサークルでは、中央処置室における採血や処置までの患者さんの平均待ち時間を短縮するため、中央処置室の限られたスペースで、より効率的に業務が行えるように採血ブース等の配置の見直しや、患者さんの受付方法を写真や文章でわかりやすくご案内することにしました。

また、順番待ちの目安となるように、患者さんに受付番号札をお渡しするとともに、待合スペースに現在処置中の患者さんの番号を掲示するようにしました。



この結果、30分を超える待ち時間の患者さんの数を減少させることができたほか、患者さんからの待ち時間に関する問い合わせが減少するなど、患者さんの不安の解消につながるとともに、番号掲示が待ち時間の目安となり、先に他の検査を済ませるなど、待ち時間を有効利用していただけるようになりました。

さらに、患者さんの呼び込みを氏名ではなく番号にしたことで、プライバシー保護につながるといった皆さんからの評価もいただきました。

今後もこういった取り組みを一過性に終わらせるのではなく、継続して改善活動に取り組み、皆さんに信頼される病院をめざして、医療サービスの向上や患者さんの満足度アップにつなげてまいります。



## 県立総合医療センターの基本理念・基本方針

### 基本理念

- 1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

### 基本方針

- 1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 4 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
- 5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

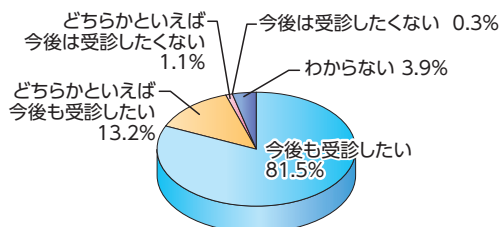
## 患者アンケートの概要について

当院では、当院がご提供するサービスについて患者さんの声をお聞きして、問題点の把握や改善を行い、さらなるサービス向上につなげていくため、年に1度、入院患者さん、外来患者さんにアンケートを行っています。

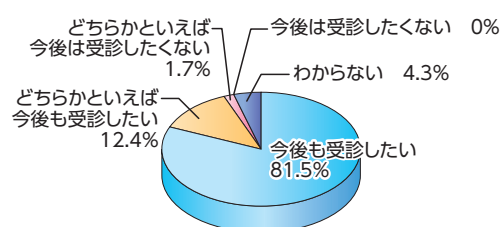
今年度も、昨年9月～10月に実施したアンケートの結果がまとまりましたので、その概要を報告します。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

### ●入院診療の満足度について



### ●外来診療の満足度について

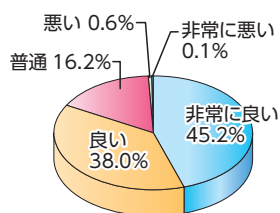


「今後も当院を受診しようと思われますか」との設問に対して、入院・外来ともに9割を超える方に「どちらかといえば受診したい」以上の回答をいただき、入院・外来ともに昨年度の調査結果(満足度)を上回りました。

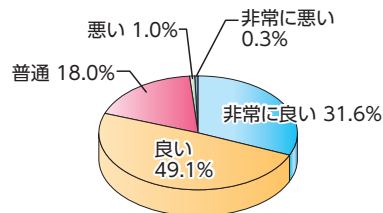
また、自由記述では、昨年度と同様に、「スタッフの皆さんが親切で優しい」や、「医療の水準(技術)が高い」、「設備が良い(整っている)」等の評価が多くを占めました。

今後も、より多くの方にご満足いただけるよう、地域の医療機関との役割分担を一層進め、良質で安全・安心な医療を提供できるよう努めていきます。

### ●職員への満足度について(入院患者)



### ●職員への満足度について(外来患者)

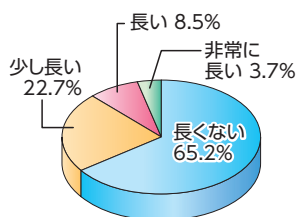


当院職員(医師、看護師、検査スタッフ、薬局スタッフ、窓口スタッフ)の対応に関する設問に対して、入院・外来ともに8割を超える方に、「良い」以上の回答をいただきました。

入院・外来ともに、医師、看護師に対する満足度が高い一方で、窓口(受付・会計等)スタッフの対応等に関するご意見やご要望もいただきました。

今後は、医師、看護師以外のスタッフの対応についてもご満足いただけるよう、研修等を通じ、接遇の向上に努めていきます。

### ●外来診療の待ち時間について 他



外来診療の待ち時間について、昨年度の調査結果より若干改善したものの、約3人に1人の方に待ち時間が長いとの回答をいただきました。

今後も、スムーズな診療が行えるよう、引き続き、改善策の検討を行っていきます。

また、この他、「コンビニができ、非常に便利」、「コンビニの移動ワゴンサービスが良い」等のご意見のほか、「7階食堂の営業時間をもう少し長くしてほしい」、「コンビニに子ども向けの本やおもちゃを置いてほしい」等のご要望をいただきました。

今後も、皆さんからいただいたご意見を、今後の病院運営に生かしていきます。

## 面会時間変更等のお知らせ

当院では、入院患者さん等の安全確保のため、平成29年4月より、下記のとおり面会時間を変更するとともに、面会者の方々に面会名札の着用をお願いすることとしましたので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

**【変更後の面会時間】：平 日…13時～20時**  
**土日祝日…11時～20時**



# 当院の協力病院(連携医療機関)紹介 第33回

医療法人 社団義人会 高木病院 院長 高木 啓介

## 診療科目

外科、内科、消化器内科、肛門外科、皮膚科、リハビリテーション科

## 外来診療時間

9:00 13:00	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	○	○	○	△
16:00 19:00	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	○	○	△	△

## 休診日

日曜・祝日・土曜午後・年末年始

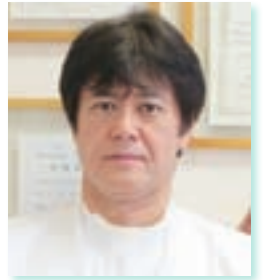
## 所在地

〒513-0014  
三重県鈴鹿市高岡町550  
TEL 059-382-1385



当院は、大正4年、祖母高木いせのが『高木医院』として開設したものがその祖となります。

先代の院長である高木啓(ひらく)は『弱者への無限の同情、これを医道と云ふ』を座右の銘としておりました。この精神を根幹に、『ふれあいの心で地域医療に尽くす病院』、『いつでもたよりになる病院』、『信頼され愛される病院』の三文を当院の医療理念としています。



### ①入院施設

●79床の全てが療養病床(医療)となっております。一般病院などで急性期医療を終えた後、継続した医療が必要な慢性期の患者さまがその対象となりますが、救急患者さまを含めた高度医療が必要な急性期の一般患者さまの入院にも対応しております。

●気管切開による喀痰吸引、人工呼吸器による呼吸管理、経管栄養(胃瘻、経鼻)、中心静脈栄養などの継続した高度治療を要する患者さまや末期がん患者さま、全身管理の必要な患者さまがその大半を占めております。

●『パルスオキシメータによるワイヤレス患者監視システム』を導入し、各ナースステーションに監視モニターを設置、全ての患者さまの24時間モニタリングが可能です。これにより、夜勤帯においても安心して余裕のある看護・介護が可能となっております。

### ②リハビリテーション

●PT(理学療法士)による積極的なリハビリテーションや、嚥下困難患者に対する嚥下機能評価を行い、適切な嚥下リハビリテーションを行うことで、患者さまのADLの向上を目指しております。

### ③地域連携

●病々連携、病診連携、介護保険施設等との連携を行いつつ、市内の医療機関のみならず、県立総合医療センターを含め、他市の医療機関とも連携し、転院の受け入れや患者さまの紹介を行っております。

### ④救急医療

●一次救急告示病院として、鈴鹿市の救急輪番制に参加し、救急医療を積極的に行っております。

### ⑤災害医療

●大規模災害時における災害急性期救護所の指定を受けており、消防本部および行政の共同参加の下、大規模災害を想定した防災訓練を積極的に行うなど、災害時医療にも取り組んでおります。

### ⑥職場環境改善(ワーク・ライフ・バランス)

●職場環境、仕事と家庭の調和の充実を目標にワーク・ライフ・バランスに取り組んでおり、時短職員制度、フレックスタイム制度等、様々な支援や制度を導入しています。平成26年には、日本看護協会より看護職の『ワーク・ライフ・バランス推進看護ザウルス賞』が授与されました。

今後も地域に密着した医療を行いつつ、人と人、すなわち、患者さまと医療従事者の信頼関係のもと『いつでも頼りになる病院』として、スタッフ一同、努力し精進していきたいと思っております。

## 地域医療機関の先生方へ

## 救急外来への患者さんの紹介についてお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話(059-345-2321)**を通して、救急外来担当医師と直接お話をさせていただきますようお願いいたします。